

第23期(2014年度) SC経営士試験案内

SC経営士は

- ◆SCディベロッパーとして、あるいはコンサルタントとしてSCに関する専門知識を活かし、SC経営(開発や管理・運営)やSC業界、地域社会の発展に貢献しています。
- ◆中心市街地活性化事業のタウンマネージャーとして各地で活躍しています。
- ◆委員会、勉強会、情報交換会、視察会等を通して絶えず、研鑽とスキルアップを図っています。全国7ブロックにおいてエリア独自の活動もしています。
- ◆全国大会やセミナー、大学への冠講座等で講師として活躍しています。
- ◆月刊誌「SC JAPAN TODAY」をはじめ、各種雑誌・新聞等に執筆しています。



以下の企業グループをはじめ全国のSC等で、現在約460名のSC経営士が活躍しています。

- ◆イオングループ(イオンモール、イオンリテール等)
- ◆JRグループ(ルミネ、アトレ、ステラプレイス、テルミナ、ルクア、ミオ、アッセ、ピオレ、クレメントプラザ、アミュプラザ等)
- ◆東京急行電鉄グループ(109、ヒカリエ、二子玉川ライズ、東急プラザ、キューズモール等)
- ◆三井不動産グループ(ららぽーと、コレド、アウトレットパーク、アルパーク等)
- ◆三菱地所グループ(丸ビル、マークイズ、サンシャインシティ、イムズ、プレミアム・アウトレット等)

※その他、海外も含め全国のSCで多くのSC経営士が、開発や管理・運営に携わっています。専門店や建築・設計に携わっているSC経営士もいます。

あなたもSC経営士になりませんか？



一般社団法人 日本ショッピングセンター協会

■SC経営士になるためには

SC経営士は(一社)日本ショッピングセンター協会が認定する資格制度であり、1992年に創設されました。SC経営士とは、SC(ショッピングセンター)に関する専門知識を総合的・体系的に体得し、その専門知識を活かして、現在および将来のSC経営やSC業界、地域社会の発展に貢献できる資質を持った方のことをいいます。

SC経営士になるためには、当協会が実施するSC経営士試験に合格することが必要です。

試験はSCに関する専門知識や能力について筆記試験(一次試験)と論文および口頭試問(二次試験)を実施します。この試験に合格し登録された方を、SC経営士として認定しています。

■受験資格

一次試験は、年齢、学歴、職歴等に関係なく、誰でも受験することができます。

ただし、二次試験(論文と口頭試問)は、次のいずれかの条件を満たす方が受験できます。

- (1)SC事業に関連した職種で、5年以上の実務経験を有すること。
- (2)実務経験が5年に満たない場合は「一次試験合格者」とし、一次試験合格後10年以内に受験の前後の実務経験を合算して、通算5年以上の実務経験を経た後、資格審査を経て二次試験を受験できるものとする。

* 実務経験年数を計算するに当たっては、2014年9月30日時点を基準とする。

* 二次試験受験資格については業務経歴書に基づいて、当協会SC経営士試験実行委員会で審査する。

※なお、SCアカデミー修了生は二次試験が免除されます。

■お問い合わせ先

「SC経営士試験」担当まで

TEL 03-3536-8121 FAX 03-3536-8120
E-mail sckeieishi@jpsc.or.jp
URL <http://www.jpsc.or.jp/>

■受験される方へ

受験案内は以下のアドレスからダウンロードして、入手してください。

<http://www.jpsc.or.jp/management/pdf/keieishi14.pdf>

■試験申込から合格・登録まで



※SC経営士に認定された方は自動的に、SC経営士会の所属となります。